



世界スカウト運動創始100周年記念事業の推進



100周年記念標章

イギリスではじまったスカウト運動は2007年(平成19年)に100周年を迎えます。この意義ある年を中心に世界各国のスカウト組織は100周年記念事業を展開します。

わが国では2004年(平成16年)5月開催の年次全国会議において佐波理事長から100周年記念事業の開始が宣言され、世界に先駆けて100周年記念事業がスタートしました。

日本連盟は、世界スカウト運動創始100周年記念事業の実施を通して、全国の各団をはじめ県連盟とともにスカウト加盟員の増加、運動の更なる充実を図り、スカウト運動の一層の発展に努めてまいります。

100周年記念事業



【世界スカウト機構主催事業・提唱事業】

- ・ 100周年記念標章のユニフォーム着用(実施中)
- ・ ギフト・フォー・ピース (Gifts for Peace)
- ・ 世界スカウトジャンボリープレ大会「ユーロジャム」(2005年開催)
- ・ 第21回世界スカウトジャンボリー(2007年開催)
- ・ 「世界の記念行事 (World Celebration)お祝いする日」
- ・ サンライズセレモニー
- ・ その他



【日本連盟主催事業・提唱事業】

- ・ ステップアップ100運動
- ・ B-P著作書籍の翻訳発行
- ・ 日本ボーイスカウト探訪100選の選定
- ・ ブラウンシー島再現キャンプ 脚本の提供
- ・ 富士チャレンジキャンプ (実施に向けて検討中)
- ・ 日本ジャンボリー等全国大会
- ・ 県連盟(地区)・団による独自の100周年記念事業の実施展開
- ・ その他

100周年
記念事業

2007

2005年(平成17年度)に実施する主な100周年記念事業

< 国内実施事業 >

1. ステップアップ100運動(第一年度のフォローアップ)

団には加盟員増加を、隊にはスカウトの進級を促進するための取り組みとしてステップアップ100運動を実施します。2005年度は全国すべての団が第一年度フォローアップの年として「ホップ賞」取得を目指します。

第一年度のフォローアップについての説明資料と記録兼報告書は2005年2月に県連盟を通じて全国すべての団に配付しましたのでご参照ください。

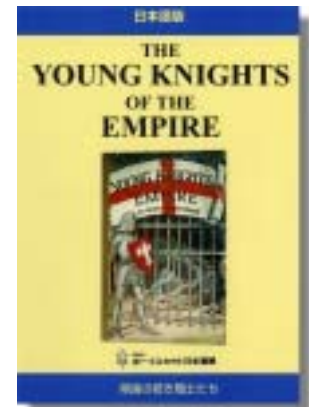
お願い: 団が担当する内容(加盟登録状況)は4月には確定しますが、団は各隊の進級結果を待って一緒に報告をお願いします。団からの報告は、団と隊の分を一緒にとりまとめて、隊の上進時期に応じて定めている期日までに、団担当コミッショナーに提出してください。

2. ギフト・フォー・ピース(Gifts for Peace)

2005年1月にガールスカウト日本連盟と共同で「スカウティングにおける平和の推進」を図るため、両連盟の青年により「ギフト・フォー・ピース準備委員会」を設置して検討を開始しました。今後は平和のためのビジョンづくりをはじめ共同プロジェクトの開発などの検討を進めて参ります。

3. B-P著作書籍の翻訳発行

100周年記念事業の一環としてB-Pが1916年(大正5年)に著した「帝国の若き騎士たち」を翻訳して2005年5月にスカウト用品として発売します(価格税込み1冊1,200円)。スカウティング・フォー・ピースを補完するものとして示唆に富んだ提言があります。是非ご購入ください。



4. ブラウンシー島再現キャンプの脚本提供

1907年(明治40年)にB-Pによって実施された実験キャンプの概要を取りまとめ、当時の英国の事情やスカウト運動のはじまりについて学ぶ参考資料として提供します。

5. 日本ボーイスカウト探訪100選(スカウティング・メモリアリア・ガイドブック)の刊行

各県連盟から推薦をいただいているところですが、全国各地のスカウト関係の記念碑・旧跡・野営地等を集約し、スカウト活動用の参考資料として作成するための作業を進めます。

6. 県連盟(地区)・団の100周年事業の推進

100周年記念事業は世界スカウト機構や日本連盟が提唱する事業の実施だけではなく、全国の各団や県連盟によって特色ある活動が展開されることが重要であると考えます。

県連盟(地区)・団には次ページ以降に掲げるスカウト向け・指導者向けのメッセージの趣旨をご理解のうえ、100周年記念事業の取り組みをお願いいたします。

日本連盟では全国各地で実施される100周年記念事業の実施状況を集約しています。活動状況を日本連盟に通知するための計画書・報告書の書式はホームページに掲載していますのでご利用のうえご通報ください。

これまでに次の県連盟や団から計画(実施)の通報をいただいています(開催年は全て2005年)。
佐賀県連盟B-P祭(2月実施済)、栃木県連盟キャンポリー(8月)、同カブラリー(10月)、埼玉県連盟カブラリー(5月)、千葉県カブラリー(5月)、神奈川連盟スカウトラリー(11月)、静岡県連盟湖西第2団「白須賀宿のBS活動展」(5月~6月末)。

7. 各種記念大会の開催

100周年記念事業として「スカウトムート2005」を8月に日本連盟山中野営場で開催します。多数の参加者を募っています。

世界スカウト運動100周年について

財団法人ボーイスカウト日本連盟

1907年8月に、イギリスのブラウンシー島で20人の少年たちがベーデン-パウエルに導かれてキャンプをしました。これがボーイスカウト運動のはじまりです。スカウト運動は、その後わが国をはじめ世界各国に広まり、現在では世界216の国と地域で2,800万人を超す世界最大の青少年教育運動として発展しています。

2007年は、スカウト運動が始まって100周年をむかえます。日本連盟も加盟しているボーイスカウトの世界的な組織「世界スカウト機構」は、「100周年を世界中でお祝いしよう」と呼びかけています。2007年には発祥の地イギリスで第21回世界スカウトジャンボリーが開催されるのをはじめ、2007年に向けて世界各国や日本国内で100周年を記念するいろいろな行事が行われます。

スカウトのみなさんは、これから実施される数多くの100周年の活動に進んで参加しましょう。そしていろいろな行事への参加だけでなく、自分たちの身近なところからできる100周年にふさわしい活動、世界に目を向けた活動を皆で考え、話し合い、実践しましょう。

スカウト一人ひとりが、所属する班(組)や隊の活動に進んで参加して、自分自身ができる身近な活動から取組み、みんなで実践し、力をあわせてスカウト運動が今よりも更に活発になるようにしていくことが、100周年を祝う意義でもあるのです。



世界スカウト運動100周年記念事業について

財団法人ボーイスカウト日本連盟

スカウト運動は、1907年にベーデン-パウエルによって創始され、その後世界各国に広がり少年たちを魅了して拡大発展しました。そして来る2007年にはスカウト運動は創始100周年を迎えます。

スカウト運動創始100周年にあたり、世界各国では多くの記念事業が計画されますが、世界スカウト会議は100周年を単なる慶賀の行事に終わらせることなく、スカウト運動をより強固な運動とし、より多くの青少年を迎え入れることによって意義深く祝うことを決議しました。

ボーイスカウト日本連盟は、世界216の国と地域の2,800万人以上のスカウト兄弟姉妹とともに世界平和を増進するためのプロジェクトに取り組みます。また、下記の基本コンセプトのもとに諸事業を展開します。

各隊・団及び県連盟(地区)においても、変貌する世界、激変する社会の中で「変えてはならないもの」「時代とともに変えなければならないもの」を見極めて、スカウト運動のより強固な基盤をつくり、確かな前進を目指して共に学び、100周年のハードルを乗り越えて飛躍向上しましょう。

<基本コンセプト>

100周年を単なる慶賀の年に終わらせることなく、スカウト運動をより強固な運動とし、より多くの青少年を迎え入れることによって、これからの100年を見据えてスカウト運動の拡大と活性化を図る。

<進め方>

1. 全国各地のスカウト運動の発展を図り、スカウトに夢と希望を与えることを最優先課題とする。
2. 日本連盟の将来の進展を図るための基盤整備と、社会に対しスカウト運動の広報を積極的に行い、スカウト運動を広く一般にアピールする。
3. 100周年記念事業の取組みは、各隊・団をはじめ全国各都道府県連盟(地区)とともに推進する。



2005年(平成17年度)に実施する主な100周年記念事業

<世界スカウト機構関係>

1. 100周年記念標章のユニフォーム着用

第36回世界スカウト会議(2002年にギリシャで開催)における議決にもとづき、わが国では2007年度までの100周年記念事業期間中は、いつも100周年記念標章(ワッペン)をユニフォームに付けて活動に参加します(注:1)。

また、礼装(ブレザー)には通常は規定で定めるエンブレムを付けることになっていますが、100周年期間中は礼装用100周年記念エンブレムを付けることが推奨されています。(注:2)。

- 注:1. 記念標章はユニフォーム左胸の上位(肩側に近い位置)に付けます。価格は1枚300円(税込み)です。
2. 礼装(ブレザー)用のエンブレムは1枚3,500円(税込み)です。

2. 第21回世界スカウトジャンボリー プレ大会の開催

第21回世界スカウトジャンボリーのプレ大会として開催される「欧州スカウトジャンボリー(ユーロジャム)」へ参加者を派遣します。

大会期間: 2005年7月29日(金)~8月10日(水)

会場: イギリス ハイランズパーク

日本派遣団: 30人(スカウト26人、指導者4人) スカウト派遣員の募集は終了しました。

3. 第37回世界スカウト会議の開催

世界スカウト会議は3年おきに開かれる世界スカウト機構の最高議決機関です。第37回目の会議は2005年9月にチュニジアで開催されます。

日本連盟では2011年の第22回世界スカウトジャンボリーを静岡県富士宮市で開催すべく立候補しています。他の立候補国はスウェーデン、オーストラリア、シンガポールですが、この会議で開催地が決定されます。

また、同会議では100周年記念事業に関連して「ギフト・フォー・ピース」に関する宣言が行われます。



世界各国語の100周年標語(世界スカウト機構資料より)

世界スカウト運動創始100周年記念事業実施計画(2005年5月現在)

APR = 「アジア太平洋地域」の略です

年度	月	100周年事業	関連事業	
2005年度 (平成17年度)	4月	ステップアップ100運動(第1年度のフォローアップ) ギフト・フォー・ピース ガールスカウト日本連盟と共同で設置している準備委員会の推進	スカウト用品各種記念品の販売促進 APRスカウトジャンボリー(12月・06年1月、於：外国都市)	
	5月	年次全国大会 佐波理事長から100周年記念事業2年目の提言 100周年記念事業としてB-P著「帝国の若き騎士たち」翻訳発行		
	7月	欧州スカウトジャンボリー(ユーロジャム)7/29-8/10(於：イギリス)21WJ プレ大会として開催		
	8月	スカウトムート2005 (8/19-24 於：山中野営場)		
	9月	第37回世界スカウト会議 各国スカウト連盟による「ギフト・フォー・ピース」宣言(於：チュニジア)		
	2月	「ブラウンシー島再現キャンプ脚本」を日本連盟から配布(2月県連盟コミッション会議)。以降、各隊・団・地区・県連盟で実施		
2006年度 (平成18年度)	4月	ステップアップ100運動(第2年度のフォローアップ)	APR50周年記念事業実施 (記念式典・記念史発行・記念図書発行ほか)	
	8月	第14回日本ジャンボリー(8/3-8/7) 於：珠洲		
	2月	お祝いする日 B-P生誕日 2007/2/22 WOSM提唱事業		
2007年 (平成19年度)	4月	ギフト・フォー・ピース最重点実施年 ステップアップ100運動(第3年度のフォローアップ) お祝いする日 日本連盟創立記念日 4/13 WOSM提唱事業	ジョイント・100周年(Join-in-Centenary) 富士チャレンジキャンプ(開催期日等は検討中) 第22回APRスカウト会議(日本開催) 日本スカウト探訪100選(スカウティング・マガジン・ガイドブック)の刊行	
	5月	記念レセプション 日本連盟全国大会レセプションを100周年記念レセプションとして開催		
	7月	第21回世界スカウトジャンボリー 7/27-8/8 於：パリ		
	8月	サンライズキャンプ 7/31-8/1(於：ブラウンシー島、日本国内開催も可) サンライズ・セレモニー(地球一周行事) 8/1 WOSM提唱事業 お祝いする日 (ブラウンシー島キャンプ開催日) 8/1 WOSM提唱事業		
	3月	クロージングセレモニー (案)富士顕彰の閉会式を100周年加振を兼ねて実施		

100周年記念事業に関する情報は、日本連盟ホームページからもご覧になれます。URLは下記のとおりです。
このほかスカウティング誌2004年7月号・9月号、2005年3月号・4月号もご参照ください。

世界スカウト運動100周年記念事業推進委員会(理事会のもとに設置している委員会)

2005年5月

委員長 上島真一郎

委員 久野 桂、小町國市、齋藤達郎

鈴木国夫、檀上善夫、堀江建治



財団法人

ボーイスカウト日本連盟

www.scout.or.jp